

別記第 7 号様式

千葉県バス対策地域協議会安房分科会第 1 回分科会協議結果総括表

分科会名：安房分科会

協議年月日：令和 8 年 4 月 3 0 日

協 議 路 線				関 係 市 町 村	分 科 会 に お け る 協 議 結 果	備 考
事 業 者 名	路 線 名	起 点 ・ 終 点 (経 由 地)	協 議 申 出 内 容 (実 施 予 定 年 月 日)			
日東交通 株式会社	鴨川市内線	仁右衛門島入口・ 誕生寺入口 (天津駅前)	国県補助を受けて 運行を維持 (令和 8 年 10 月 1 日)	鴨 川 市	生活路線として必要であり、申出どおり国、県及び関係市(鴨 川市)の補助を受けて運行を維持する。 (補助対象期間 令和 8 年 10 月 1 日～令和 9 年 9 月 30 日)	

令和 9 年度地域間幹線系統確保維持計画

作成者：安房分科会

○事業に係る目的・必要性、目標・効果、取組

N o.	事業者名	系統名	起点・終点 (主な経由地)	1. 目的・必要性	2. 定量的な目標・効果	3. 目標を達成するために行う事業（生産性向上の取組を含む）		
						取組内容	実施時期	実施主体
3	日 東 交 通 株 式 会 社	鴨川市内線	仁右衛門島入口・誕生寺入口 (天津駅前)	・沿線住民の亀田病院等の医療機関への通院 ・沿線の職場への通勤やＪＲ駅の利用、各学校への通学	令和８年度と比較して収支率１％以上改善	【広報】 ・ホームページ等の電子媒体及び市広報誌等の紙媒体を活用し、路線に関する情報提供や利用促進を行う。	令和８年１０月以降 実施予定	鴨川市・日東交通株式会社
						【その他】 ・公共交通の乗り方教室やPRイベントを実施する。 ・JRダイヤ改正に合わせ運行計画の変更を検討するとともに、利用者の動向の把握に努め、ニーズに沿った運行計画を検討する。	令和８年１０月以降 実施予定	鴨川市・日東交通株式会社 日東交通株式会社

記入要領

1. 系統を維持する目的・必要性を具体的に記載する。（例：〇〇病院への通院、〇〇への買い物、〇〇学校への通学等に必要である）
2. 目標の指標及び目標値は、「事業評価を通じた地域公共交通確保維持改善事業の効果的实施に向けて ガイダンス」を参考に記載する。
3. 目標を達成するための具体的な取組を記載すること。

※「2. 定量的な効果・目標」及び「3. 目標を達成するために行う事業」には、平成２９年４月２８日国土交通省総合政策局長・自動車局長通達「地域間幹線系統における生産性向上について」を踏まえ、数値目標の設定及び生産性向上の取組を含めること。

地域間幹線系統確保維持計画（原案）に対する意見募集の結果について

千葉県バス対策地域協議会安房分科会で協議のうえ作成した「地域間幹線系統確保維持計画（原案）」について、令和8年5月14日から同年5月28日まで意見を募集したところ、鴨川市内線（日東交通株）について意見をいただきました。提出された意見及び検討結果の概要は次のとおりです。

- 1 意見の提出件数 5件
結果の公表にあたり、協議対象路線の地域間幹線系統確保維持計画(原案)に関連する意見を抽出させていただきました。

2 意見の概要と検討結果 以下のとおり

意見の概要	検討結果
・鴨川駅前の案内所で配布している鴨川市内線・館山鴨川線等をまとめた亀田病院方面の時刻表を、電子媒体利用の観点から日東交通ホームページでも公開してほしい。 ・鴨川駅乗り場の場所がわかりづらいので日東交通ホームページで乗り場案内図も公開してほしい。	日東交通（株）に確認したところ、病院方面の時刻表については、駅前案内所での配布に加え、電子媒体で確認できることはお客様の利便性向上につながるものと考えており、ホームページでの公開について、前向きに検討するとの回答がありました。なお、沿線関係市に確認したところ、安房鴨川駅から亀田病院へのバスの発着時間については、紙媒体で日東交通の駅前待合室に置いていると認識しており、日東交通ホームページで公開する際は、市のホームページでもリンクするとの回答がありました。 また、乗り場案内図について、日東交通（株）に確認したところ、駅乗り場案内図の掲載についても、初めてご利用されるお客様に分かりやすい案内となるよう、ホームページでの公開を検討するとの回答がありました。なお、沿線関係市に確認したところ、案内図は市のホームページに掲載しているとのことでした。 そのため、計画に記載のとおり「ホームページ、公式SNS等の電子媒体や、市広報誌等の紙媒体及び公共交通マップを活用し、路線の情報提供や公共交通機関利用の発信を行い、利用者の増加を目

	指す。」こととし、令和９年度地域間幹線系統確保維持計画については、原案のとおりとさせていただきます。
--	--

意見の概要	検討結果
・鴨川市内線において、鴨川駅は始発系統を除いて途中バス停となっているため、電車との接続が考慮されたダイヤになっているとは言えない。鴨川駅から亀田病院間は当路線において重要な位置を占めており、特急電車との接続が可能な時間においては、沿線のホテルなどの観光需要の取り込み図るため、電車との接続を考慮したダイヤに調整してはどうか。 ・鴨川駅東口から鴨川市内線が発着する鴨川駅前案内所に行くには、歩道のない狭い道路を通る必要があるため、高齢者などは安全にバス停までアクセスできない。案内所は待合室と発券窓口のみなので、小さな建物に建て直して歩道を整備したらどうか。	電車接続を考慮したダイヤ調整について沿線関係市に確認したところ、安房鴨川駅～亀田病院間は鴨川市内線のほか、館山鴨川線、木更津鴨川線、長狭線と鴨川市コミュニティバスが運行中であり、電車との接続はこれらの路線も合わせてご利用をお願いするとの回答がありました。なお、日東交通（株）に確認したところ、今後の利用状況や御意見を踏まえて、ダイヤ見直し時の参考とさせていただくとの回答がありました。 また、案内所の建て替え及び歩道整備について、日東交通（株）に確認したところ、現時点で案内所の建て替えや歩道整備の予定はないとの回答がありました。 そのため、計画に記載のとおり、「JR ダイヤ改正に合わせ運行計画の変更を検討するとともに、利用者の動向の把握に努め、ニーズに沿った運行計画を検討する。」こととし、令和9年度地域間幹線系統確保維持計画については、原案のとおりとさせていただきます。

意見の概要	検討結果
・内房線が運休した際に、JR 自身が運行する代行バスが運行されない場合はバスを自己負担にて利用することになる。また、6 月 2 日、3 日の保線集中工事により館山～安房鴨川間が日中運休となるが、JR による代行バスの運行や振替輸送の取り扱いがない。京成バス千葉イーストや阪東自動車と同様に JR 東日本乗車券にて当該路線を乗車できるよう、JR 東日本千葉支社と代行輸送契約を結ぶのはどうか。	日東交通（株）に確認したところ、計画は修正せず、運休時の振替輸送契約については、御教示いただいた県内事業者の事例を確認のうえ、J R 東日本との協議の可能性を検討していくとの回答がありました。 そのため、令和 9 年度地域間幹線系統確保維持計画については、原案のとおりとさせていただきます。

意見の概要	検討結果
・日東交通においては IC 金額式定期券を導入しておらず、区間の紙定期券となっている。IC 金額式定期券が導入されると普段利用する金額の区間内であれば、2 つ以上の路線を利用する場合に、それぞれの路線の定期を買わなくても同じ金額式定期が利用でき、便利になるので、導入してほしい。	日東交通（株）に確認したところ、計画は修正せず、今後の定期券制度や IC サービスの見直しを検討する際の参考とさせていただくとの回答がありました。 そのため、令和 9 年度地域間幹線系統確保維持計画については、原案のとおりとさせていただきます。

意見の概要	検討結果
・南房総市・館山市地域公共交通活性化協議会が実施しているスマホ１日乗車券、スマホ共通回数券については日東交通のホームページにリンク、現地の営業所や案内所やバス車内に案内が掲載されておらず、当該市のホームページを見た人しかわからない。あくまで市民向けのサービスであるわけでなければ、日東交通のホームページにリンク、営業所やバス車内に案内を掲載し、宣伝すべきと考える。 またスマホが不得意な人向けに、フリー乗車券については 500 円割増でもかまわないので、紙式のフリー乗車券も発売するのはどうか。	沿線関係市に確認したところ、計画では「スマホ１日乗車券等の経済的な乗車方法の周知を図る」としており、引き続き事業者と連携して広報活動を実施していく旨の回答がありました。なお、紙式のフリー乗車券については、今後の協議の参考とさせていただくとの回答がありました。 また、日東交通（株）に確認したところ、計画は修正せず、より多くのお客様にご利用いただけるよう、当社ホームページのリンク掲載、営業所、案内所、バス車内での案内掲示を実施し、発売方法や金額設定、取り扱い方法などを含めて、関係機関と協議のうえ検討させていただくとの回答がありました。 そのため、令和９年度地域間幹線系統確保維持計画は、原案のとおりとさせていただきます。